



## 幼 大きな声で「火の用心！」 年消防クラブが結成

幼年消防クラブの結成式が5月1日、池新田幼稚園で実施されました。正しい火の使い方や消防の仕事を知ってもらうとともに、火遊びなどによる火災の減少を図ることを目的として、昨年からの市内の各園で結成されています。年長の園児38人を代表して宮城輝くん(東町)、田中心優さん(中町)が消防長からクラブ旗の贈呈を受けました。園児らは「火遊びは絶対にしません」と元気よく約束しました。



## 心 今年も私たちが見守ります を込めて子ガメを供養

子ガメ供養祭が5月8日、下岬区のアカウミガメふ化場で執り行われました。前年度ふ化できなかった子ガメを弔うため、毎年実施されているものです。ウミガメ保護監視員7人が参列し、線香をあげて手を合わせました。監視員の中田豊(東町)さんは「もうすぐ初上陸、初産卵の時期。砂浜にはごみや流木など障害物もあるが、私たちが丁寧にふ化場まで運ぶ。負けずに上陸してほしい」と話しました。



## 新 災害発生後の生活再建を迅速に たに災害協定二つ締結

市は災害時における被災者支援や災害復旧対策を円滑に実施するため5月7日、静岡県弁護士会、(株)榛原電業と災害協定を締結しました。これにより、迅速な生活再建支援の実施、人材派遣、作業車両や敷地の提供などの支援を受けることができます。柳澤市長は「市の力だけでは不可能な部分に支援をいただける。市民にとっても大きな安心材料となる」と協力に感謝しました。



## 防 中学生にもできることは何だろう 災体験学習で備え万全

地域防災に貢献できるようにと、防災体験学習が5月9日、御前崎中学校で実施され、1年生141人が参加しました。生徒は実災害時を想定して、消火訓練や仮設トイレの設営の仕方を、実践を交えながら学びました。参加者の増田百香さん(中原区)は「難しいと思ったけど、みんなで協力したら意外と簡単にできた。実際に災害が起きてても今日のように避難所で行動できると思う」と意欲をみせました。